

2026年度ゼミ（演習1）要覧

担当者名	林 公則																																						
演習テーマ	環境と経済																																						
演習の内容	演習1では、社会的金融を学ぶことを通じて視野を広げながら、環境と経済をめぐる現状と課題を考える。問いを立てることと対話を重視して演習を進めていきたい。詳しくはシラバス参照。演習2以降は、例年度であれば、校外実習の準備をするとともに（ただし2027年度は研究休暇のため実施できない）、それぞれの学生が関心をもっていることを深めていく（演習2以降の学びに関しては、「説明会・オフィスアワー」のリンク先のファイルを確認すること）。																																						
テキスト・参考書	アダム・カヘン（2023）『それでも、対話をはじめよう』英治出版。 林公則（2017）『新・贈与論』コモンズ。																																						
成績評価の基準	シラバス参照。ゼミへの出席が基本。																																						
校外実習	（ 実施する / <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2027年度には実施しない</span> ）																																						
校外実習を実施する場合、実習地・時期、個人負担額																																							
選考方法	小論文（実際には自己紹介文）と、原則面談も（みなさんの求めていることがゼミを通して学べることに適合的かどうかを判断するため）。面談（15～20分を想定）は、5月28日～6月2日に実施予定。																																						
小論文 （テーマ、書式・枚数、 提出期限・方法）	<p><b>【書式・枚数】</b> 自己紹介文を提出すること（内容が重複するので、「演習1申込書」の「自己紹介」欄には最低限の情報のみを記載する形で構わない）。形式自由、A4用紙で1～2枚程度。自分がどのような人間なのかをわかりやすく伝えること。</p> <p><b>【テーマ】</b> ①生い立ち、②好きなこと・嫌いなこと（こだわりのようなものや自分の性格などについて）、③趣味や特技（部活やサークル含む）、④関心があるテーマや関心があること、⑤単に必要だからではなく、本当にそうしたいと思い、心の底から気になり、変えたいと思っていることは何か。自分が真に学びたいと思っていることは何か（※重要）、⑥本ゼミを志望する理由、⑦進路・将来について考えていること、⑧5月28日から6月2日の期間で、面談可能な日時（曜日と時限）を<u>すべて</u>示すこと。⑨その他伝えておきたいことがあれば。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>5/28 (木)</th> <th>5/29 (金)</th> <th>6/1 (月)</th> <th>6/2 (火)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 限</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 限</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>昼休み</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 限</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 限</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 限</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					5/28 (木)	5/29 (金)	6/1 (月)	6/2 (火)	1 限					2 限					昼休み					3 限					4 限					5 限				
	5/28 (木)	5/29 (金)	6/1 (月)	6/2 (火)																																			
1 限																																							
2 限																																							
昼休み																																							
3 限																																							
4 限																																							
5 限																																							

	<p>【提出期限・方法】</p> <p>5月24日（日）の23:59まで</p> <p>電子メールに添付して、明学の学番メールから、教員（林）宛に提出（※5/26までに面談の日時を知らせるので必ず私からのメールを確認すること）。</p>
メールアドレス	fwnn4632@nifty.com
説明会・ オフィスアワー	<p>質問などで研究室に訪問可能な時間帯は、木・金曜日の昼休みを基本とする（オンラインであれば、月・火も対応可の場合あり）。説明会は開催しない。訪問可能期間中、都合がつかない日もあるため、訪問（オンライン含む）の際には、2日前までに必ずメールで連絡すること。</p> <p>ゼミの進め方、方針、目標、例年多く寄せられる質問事項などについては、以下の URL 先（<b>下記、欄外の URL 先</b>）に文書でまとめたので、アポイントを取る際には、確認のうえ連絡すること。</p>
履修済・履修中であることが望ましい授業	特になし。
2027・2028年度に 在外研究等で演習を 開講しない可能性	あり（ 2027年度 ・ 2028年度 ） / なし
認定留学期間中（演習 2・3開講学期中）の 遠隔指導*	可 / 否 / その他( ) ※基本的な方針としては、演習2は否（帰国後に平行履修）、演習3は可であるが、応相談。
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年11月4、5日（白金祭の関係で大学は休み）で伊東での合宿を予定しているので、できるかぎり都合をつけて参加してもらいたい。</li> <li>・大学内や地域での活動に関心があることが望ましい。</li> </ul>

\*「遠隔指導」については、「演習1」選考に関するガイダンス資料を確認のこと。

※

<https://drive.google.com/file/d/1akb8WaDmsxn0hxn9ZlfQFrSZnPunb0EW/view?usp=sharing>